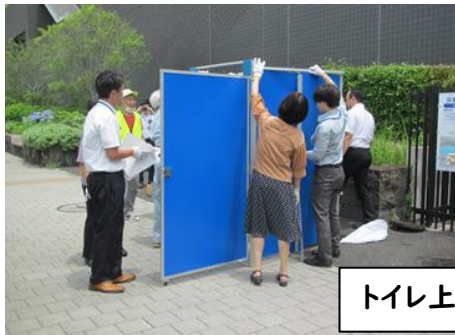


## 2025年度 防災訓練見学・講習会 金沢区役所（参加者7名）

日時・場所：2025.6.12(木) 11時～ 区役所前 泥亀公園  
見学・講習内容：下水直結式仮設トイレ（ハマッコトイレ）



トイレ上屋の組立



台座の取付



ポンプにホース接続



呼び水なしで水が出ました  
(少し時間がかかりました)



手押しポンプの取付方法説明



運転後のポンプの水抜き（添付参照）

AIに質問してみました

質問

逆止弁はポンプの前か後か

答え(AI:Copilot)

逆止弁(チェックバルブ)は、基本的にポンプの「後」に設置されます。  
理由は以下の通りです：

- ・**逆流防止**：ポンプ停止時に、配管内の流体がポンプ側へ逆流するのを防ぎます。これにより、ポンプや他の機器の損傷を防止できます。
- ・**メンテナンス性**：逆止弁の後に仕切弁(手動弁)を設けることで、逆止弁の点検や交換時に流体の流出を防ぎやすくなります。
- ・**設置距離の目安**：ポンプから逆止弁までは、主管の呼び径の6倍(例：50mmなら約30cm)以上離すのが一般的です。

ただし、吸い込み側に設置する「フット弁(逆止弁の一種)」もあります。  
これは主に自吸式ポンプで、呼び水を保持するために使われます。

つまり、**通常の圧送ポンプでは吐出側(ポンプの後)に逆止弁を設けるのが基本**です。用途や流体の流れ方向によっては例外もありますが、メンテナンス性と安全性の観点からこの配置が推奨されています。

感想：今回、ポンプの入口側に(写真参照)が逆止弁があるのは  
**「呼び水を保持するため」**と思われます。  
そのためポンプの水抜きプラグだけでは水が抜けきれない。

そこで、以下の水抜きを試してください

